

刊夕 日二月七



定額一冊金五銭... 発行所 常磐毎日新聞社

道具と悪用と 形式と

大島 正徳

しかしこれに就ても仲々容易の業ではない。自分の心だけでも直さねばならぬの心をも直さねばならぬので、仲々骨が折れる。しかし、こゝに教育の根本的建て直しをしなければならぬ事は明白である。

すると問題は教育精神の根本的建て直しといふことになるが、それは大きい論議で、舞臺を擴げて論じなくてはならぬから、こゝには云ひ盡し難い。かやうに教育に依らねばならぬと考へて來ても、また今日の教育についても遺憾の節のあることを思はざるを得ない。先きに述べた如く、道徳はそれを守るよりは人を攻撃する道具となり、その内容が道具的に用ひられることになつてゐる。又法律は、その本來據つて立つべき道徳的社會的健全性を維持することに生かすとして、單に文句を取扱はれて、自己の利益を偏へに擁護するか、進んで人の物まで自分の手に入れようとする手段として用ひられる。これは法律

が形式的文句化したので、その精神がどこかへ取りはづされたことを意味する。かやうな社會世相の心的傾向と相應じて、教育もまた形式化に進んでゐる。尤もこの事は年來云はれたことであらう、今に始まつたことではないと云ひ得るが、私のこゝに云はうとするのは、從來の意味とは少し異なる。それは、口に云へばあまりに形式的な式が多くなつたといふことである。いろ〜

★0000000000★
〇明日の献立〇
〇0000000000〇

【朝】味噌汁〜ねぎ 小付 ぶどう豆

【書】お刺身 飾
【晚】牛肉醬油あぶりやき そら豆煮付

の記念日に儀式の行はれることは、本來の筋から云つて當然のことだが、そこにほかに應じた眞面目な精神が内在してゐなければならぬが、今日の傾向を以てすれば儀式に依つてのみ教育の精神が打ち立てられたやうに思ふ傾向がある。教育は式場ばかりでなく、教場にも、家庭にも、野原に於てもある。談笑の間に於ても人の真心が通じてゐるならば、そこに教育的意義の發露があるので、黙つて

眞面目な風を

真面目な風をしてゐるところにのみ、教育的精神が盛られるとは限らない。今日迄この根本的精神は忘れられ、いろ〜の式さへ擧げれば教育的精神は確立されたやうに考へる傾向がある。國民的精神の發揚はさういふ式さへ擧ぐればよいと思ふ傾向がある。眞に思ひ迫つて、式を擧ぐるならよいが、あつても式を擧げたこゝでも擧げた、式を擧げねば國民精神の發揚は出來ないやうに思つて、流行的にお體裁的に式を擧げねばならぬといふやうに考へることは誠に憂ふべきことである。

常磐文藝

只一つ 土嵐 光清
清貧の掌に
まるぶ火の玉
りんご。
ほとばしる
血のしたたり
深い眞理のふくみ
めくらめく
赤熱と抱負の象徴。
あこがれの
腫をとぢて
赤い實を胸に當てれば
あゝ仄かなる清廉の香。

洋食 野菜サラダ ビンテキ TEL.666

市原醫院 平町・田町 電話一四四番

石炭一〇〇パーセント サイヴキス

時節柄 値下げ! 一等塊 正味五〇斤一俵 金貳拾八錢

品質が優良 目方が正確 デナケレバ 高イモノニナリマス

内科 川井内科診療所 川井 安子

7月7日 ヨリ7月15日まで 洋盛品中元特賣

磐城セメント會社特約店 久米屋商店

新發賣一文字帽! 絶体日焦げせず 雨にも丈夫な

玉屋洋品店 田町通り 電話六五六番

湯本、四倉間の

國道鋪装は

東北産業開發のカギ

來郡の振興事務局長に陳情

既報湯本―四倉間國道の鋪装工事實施に就いては豫てより關係町村當局が内務省其他に猛運動中であつたが東北産業開發の鍵として右國道鋪装の實現を期し
 地元關係湯本町長石川徳壽、内郷村長沼田濱之助平町長青沼鋒太郎、神谷村長片寄富藏、草野村長鈴木長壽、大浦村長木村清治、四倉町長新妻盛の七氏

地下採掘に

最後の斷案

明日座談會開く

被害の實狀強く腦裡に踏査した事は既記の如くであるが右の結果に依り明日午前九時から町會議事堂に一同參集町會議員等と共に座談會を開き具體的のあるを幸ひに、徒歩でも五六分の外宮に向つた譯である。

市制財政調査の

道草物語(五)

川崎 文治

午後六時半伊勢山田に到着、驛前の宿屋に旅装を解く暇もなく外宮參拜に向く。御承知の如く、伊勢神宮は皇太神宮及び豊受大神宮の總稱で、皇太神宮を内宮又は五十鈴の宮、豊受大神宮を外宮又は渡會の宮と申上げる。内宮は市街から遠距離に當るので參り明朝に譲り、けふは未だ日

な意見を交換する筈であるが既に

平町側は 昨報の如く

九州の炭礦地視察に依り被害の實況を目撃し地下採掘の地表に悪影響ある事實を強く腦裡に烙印せる事として不同意の既定方針に何等の變りなき模様である

平鐵道が

目下猛練習 福島へ六日出發

全日本軟式野球大會石城支部豫選に堂々優勝した平鐵道俱樂部は愈々来る七日福島市營グラウンドで舉行の縣下豫選出場のため六日午後千葉平第二校長引卒の下に出發する一行のメンバー左の如く今年こそ縣下に覇を唱へ神宮球場に進むの意氣高く目下猛練習中であるが今日まで決定の各郡出場チームは信夫郡飯坂チーム、相馬郡白陽チーム、耶

十五年以上

勤績の吏員

郡下十一氏に

支會から銀杯

既報石城町村長支會は近く平町會議事堂に總會を開き十五年以上の勤績吏員を表彰し記念品の銀杯を贈る筈であるが授賞者は左の十一氏と決定された由

(廿七年)勿來町書記馬目武助(廿一年)井村書記松崎珍平(十七年)湯本町書記鯨岡一馬 平町收入役西野源次郎 高久村助役本馬武(十六年)湯本町助役仲里顯太郎 夏井村助

- 山野邊正男 三壘萩野秀雄 遊擊佐藤政伸 左翼 橋武 中堅矢崎拾 右翼 鈴木久勝

小學教員

野球大會

縣体育協會石城支部主催の郡下小學校教員野球大會は來る十四日(日)午前八時より平第一、第三、平商、磐中の四球場で舉行されることになつた因に昨年度の優勝チームは泉校チームであつたと

平町 人事

- 出 生 平瀬宜町六八 古市實氏五女 滋子
- 長女テル子 清水繁貞氏

暑中御見舞申上

昭和三十年盛夏

西洋 平會館 從業員一同

東京短期(本日)

新東	二一三	二一三	二一三
大引	二一三	二一三	二一三
新東	二一三	二一三	二一三
大引	二一三	二一三	二一三
新東	二一三	二一三	二一三
大引	二一三	二一三	二一三
新東	二一三	二一三	二一三
大引	二一三	二一三	二一三
新東	二一三	二一三	二一三
大引	二一三	二一三	二一三

米	期	東	京	大	阪
一節	〇	〇	〇	〇	〇
二節	〇	〇	〇	〇	〇
三節	〇	〇	〇	〇	〇
四節	〇	〇	〇	〇	〇
五節	〇	〇	〇	〇	〇
六節	〇	〇	〇	〇	〇
七節	〇	〇	〇	〇	〇
八節	〇	〇	〇	〇	〇
九節	〇	〇	〇	〇	〇
十節	〇	〇	〇	〇	〇

田町・丸井株式調 (電話六番)

仁義及傷に

検事の求刑

主犯懲役八年

各辯護士の辯論に
息詰るけふの公判

植田町山田屋別館仁義及傷第二回續行公判は今日午前九時三十分より平支部に於て中島裁判長係り、香西小林兩判事陪席、白水検事立會安齊、大嶺、額賀三辯護士列席開廷、主犯小吹は現在の心境を問はれて「自分の雅量がない爲め世間に迷惑をかけて申譯ない、自分はどうな

重刑も厭ないが何卒他の三名には寛大な處置を願ひします、酒の上とは云ひ被害者には誠に濟まないと思つてゐる」と答へ白水検事起ち

本件は、兇行の意志が事前より明瞭である、單なる詰問ならば深夜配下を従へ尺餘の日本刀を携帯するの必要なく、木村、倉島の斬創より推しても數本の兇器を用ひた事が歴然であり豫審調書によつても

當夜の慘事は思半ばに過ぐるものがある、殊に富岡は事の重大に驚き室へも入らなかつたと申立て、居るが小吹が最も力にして居た同人であるから程度の差はあれ共犯の事實は充分であると述べ傷害致死並びに

傷害罪

により主魁小吹又一郎、倉島刺殺の山川倉藏に各懲役八年、共犯の鈴木末松同五年、富岡乙三同二年の求刑あり續いて安齊辯護士は「仁義は家族制度の變形であり社會相互扶助の行爲であつて

三名の根本の動機は美はしいもので決して重大なる結果にのみよつて處断すべきではない」と結び大嶺辯護士は「加害者被害者共に運命的不幸に遭遇して斯かる事件を生むに至つたもので若し被害者に難を避くる上に一步進んだ考へがあつたら

未然に防がれる事件

であつた」とて傲に入つて情狀酌量論あり、額賀辯護士は「今回の求刑が必ずしもそうであるとは云へないが最近の暴力團狩りによる政治的色彩によつて檢察當局に均衡を失した重刑なき様に望む」と突込み小吹等の性格を力説し午前十一時四十分閉廷した判決言渡しは来る十二日午前九時である

婦人報國の

運動班が來平

愛國婦人會の講演會

平町愛國婦人會は来る十一日夜來平する東京本部の婦人報國運動講演班の一行を招き十二日午前十時から磐女講堂で講演會を催し更に午前十一時半からは講演者を中心とし市内婦人團體の座談會を開くが講師は東京本部評議員陸軍大佐男爵永山武敏氏の琴子夫人並に本部部長一名である

軍人家族

慰問金授與

平町役場は現役軍人家族の慰問金授與式を明日午前十時から町會議事堂に於いて行ふが授與されるは左記六氏である

一部断水

田町の管替
平町水道部は役場前田町通



明日のラジオ
今晚も明日も南西の風天氣次第に良くなる

今晚の部
後六、〇〇 子供の時間
偉人物語「七月生れの偉人」清澤列
後六、二五 講演「日本の開國と函館奉迎の海外貿易」岡田健藏
後七、三〇 講演「軍事上に於ける科學の利用」多田禮吉
後八、〇〇 掛合噺「梅雨」柳井熊次郎

八月中に臨時運轉

平驛夜半の不定期列車

平驛發上り午前二時二十分及び下り午前二時五十分の兩不定期列車は夏期の歸省學生や避暑客等旅客の増加を見る八月一日から三十一日迄上野、仙臺驛間を臨時運轉する事に決定した

運轉練習

車體を大破

湯本町宇關船務運轉事務員高木高次(三)は昨日一日午六時頃無免許でトラックに助手丹野豊(三)を乗せ三函地内入山炭鑛專用線附近で運轉練習中誤つて傍らの電柱に衝突し車體を大破したが兩名共無事であつた由

獨唱の夕は

決算好結果

平町青年會の「獨唱と映畫の夕」は廿九日午後六時より聚樂館で催されたがさすがに松

前六、三〇 英語講座「吉岡美國」
前七、〇〇 朝の修養「二河白道の警備」觀經散善の義、岩井智海
前八、〇〇 家庭講座「夏と睡眠」醫學博士馬淵秀夫
後八、〇〇 五歌謠曲「山の朝霧」奥田英子ニミツキ、松山
後八、二〇 家庭講座「吃音の矯正に就て」望月庄一郎
後八、四〇 小學生の時間「國語」名勝と天然記念物「龍居松之助」
後三、一〇 教師の時間
合計二百卅七十錢

蠅取競争

採捕者に賞品

平町長橋町には新報社主催第三回傳染病豫防蠅取競争大會は平町役場、平警察署、平消防組、石城郡醫師會、平衛生會、平看護婦會、其他後援のもとに來る七月十三

一杯機嫌の歸途

腦貧血で倒れ頭部に負傷

赤井村大字赤井字日渡一一三農岡田淺治(六)は昨日午後四時半頃平町で飲酒の上機嫌よく歸途に着いたが好間村大字川中子字入方屋地内村道を通行中突然腦貧血を起して道路に昏倒した後頭部に傷を受け苦悶中を通行人が発見自宅に收容したが生命危篤である

安藤校長待遇

警崎尋常高等小學校校長安藤力氏

△神谷村大字中神谷字天神六大王志賀龜夫(七)は去る四月十七日、十九日午後十時頃又渡四寸五分の匕首携帯し平町南町附近を徘徊した廉で銃砲火藥取締令違反に依り略式罰金二十圓に處された

平裁判たより

は今回文部省より高等官七等の奏任待遇に叙された



明治太平記

(作) 寺島在史 (監) 寺島在史

第百六十四回

運命と戀 (三)

『日本人だな』
『黒い眼をして白いおまんまを食べてまさア』
『のん氣な奴だ。異人馬車の雇人か。ホテル館のコックか』
『いや、ホテル館のお客なのさ』
『毛唐のために押こめられたな』
『いや、支配人にだまされたのさ』
『うむ……何を娑婆に變つたことでもないかな』
『おや、お前さん、この倉庫の中に長いこと押こめられてゐなされるのか』
『いや今日で五日ぐらゐかなしかし一年も娑婆の風に當らぬ氣がするぞ』
『ごもつとも……ところでお前さんも日本人ですか』
『あたりまへぢや』
『いやに官員風を吹かせるね、六等出仕か』
『おれは官員が何よりさらひぢや、おれは浪人者だ』
『ほう失業者か』
『浪人と失業とをいつしよくたにするな』
『ハ、ハ、浪人者の瘠我慢』

か、明治の御世ともなれば浪人も蜂の頭もあるものですかい。みんな飯を食ふ爲めにあくせくやならんお侍の劍道など何のお役にも立ちませんぞ』
『黙れ!』



『へえ』
『おのれはいつまでもこの明治の時代が続くと思ふのか』
『おや、そんならあなたは續かぬと仰しやるかな』
『長くて三年、おそろく五年とはつづくまい』
『へーえ、岩倉、三條の政治がいけんと仰しやるかな』

『勿論ぢや。われ、浪人者や市井の失業者をほとんどかへりみぬ様なそんな文明開化の制度施設ではやがて國がほろぶだらう』
『成程……』
『薩摩の西郷はさすがに一見識を持つてゐる、浪人失業者のたぐひをすてゝ、と一人事が出来るから大いに國外に手をのばさうといふ意見、これには三條公も同意されて居るが反對派の岩倉、木戸、大久保が日本はいま外國の風をならふに汲々として居る時ぢや、浪』

『失業者などにかまけてをる場合ぢやないといふて、三條公の意見を叩きふせてをる有様ぢや、國をほろぼす奴は大久保の市藏なぢや』
『なるほど、なか、たゞの浪人者ではなさそうだな、察する處お前さん、むかしの徳川勢でござすな』

『もちろん』
『薩長を恨んでをる徳川親藩ですな。會津かな、それとも米澤か』
『おれは旗本ぢや』
『旗本?……なるほど、では彰義隊の……』
『いかにも殘黨ぢや』
『わかつた!』
『なに』
『お前さん助太刀屋だろ』
『壁の向うの浪人者は頭をひそめた。』
『助太刀屋の大志賀さんだろ』
『茂平次は更らに追究する』
『その市之丞だが、さういふおぬしは?』

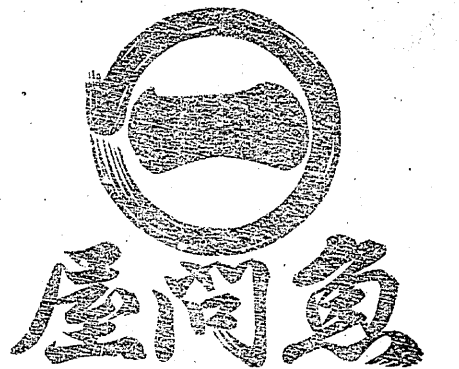
といつた。茂平次はくらのみの中でこの奇遇を喜びながらも、表面あくまで平淡として
『わしは、エトロフの茂平次でござすよ』

産名城磐

貝焼

美味 鯉

しほから



最優最志 大賀平 本目丁 生盛電 代理店 (三一二)

遊覽團體募集

一日歸ノ部

柳居津虚空藏尊(猪苗湖)東山白虎隊廻り
出發 七月六日 午前三時
會費 往復自動車賃 貳圓也
日 光 (笠間爾荷) 廻日光六休(休)

一泊ノ部

三原山 東京市内各所遊覽
出發 七月五日(午前五時)
會費 貳圓 但宿泊料汽船料及一切含ム
(各車共定員一二名、定員未滿ノ節ハ勝手手ラ)
(延山スル事モアリマス)
其他御希望ノ各種團體ニモ應ジマス

尼子自動車商會

遊覽部 電話六四〇番

別製氷おた福豆

アイスクリーム あづきアイス ミルクソーダ水
クリュームソーダ水 氷あづき ソーダ水色々
冷コーヒー みつ豆
御土産にクリームもなか

魚清食堂

平二警察署裏通り 電話六六三三

頭痛で不快の方

二三回で不眠儀に快癒する

フタバの磁氣

平町中仲町(電一九三番)

不凍電

電話一四一四番

何となく